

「つくる」感動を共有する楽しさ



若手建築家とのコラボ「ネオ・デザイン」で新しい住宅の可能性を広げるのみならず、独自の設計・施工で完成度の高い仕事の実績を積んでいる脇坂工務店。その仕事ぶりを、自分がシェフを務めるイタリアンレストランの改装で目の当たりにしたMさんが、自宅の建築を依頼したのも無理はない。

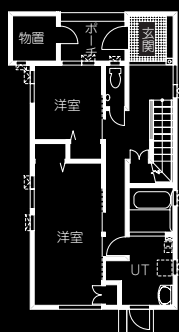
「基本色は白。装飾的なものを排除し、シンプルモダンで」と、明確なイメージを持っていたMさん。奥さんも、雑誌などを切り抜いてスクラップブックを作り、素材・設備機器など住宅に関わる情報を徹底的に収集。自分たちが住みたい家、の青写真を着々とつくり上げていた。そうならば、あと必要なのは、自分たちの青写真をきちんと形にしてくれるプロの目と技。そこに、脇坂工務店がいたのだ。

周辺の畑に将来、建物が建つことになってもプライバシーが確保できるよう、窓は高い位置に設け、横長のデザインに。LDKには、家族にもおいしい料理をふるまいたいと入れたステンレスの業務用キッチンが、スタイリッシュなおさまる。「料理と家、ジャンルこそ違いますが、共通するのは、つくる、という感動。本当に楽しかった」とMさん。スタイルを貫くことができた初めての家づくりは、実に魅力あふれる時間だったようだ。

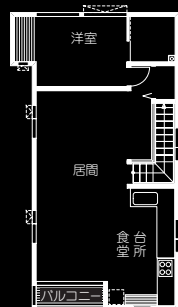


- 1 玄関。階段を上げば家族が集うLDKへ。居室などの扉は天井いっぱいまでの高さで取っ手なし。シンプルモダンに徹したMさんのこだわりだ
- 2 オーディオラックや建具など、随所に白で統一感のある配慮がなされている。茶のソファで空間に変化を
- 3 プライバシー確保のため、窓は高い位置に横長で。バルコニーにはポリカーボネートのフェンスを設け、光を取り入れつつ、視線を遮っている。カーテンやブラインドがないのも、Mさん流の考え方
- 4 業務用のキッチンが、シンプルモダンの空間には似合う

1F



2F



キッチンがコの字のレイアウトで仕切らず、すぐそばにはダイニングテーブルが。家族で食を楽しむライフスタイルが垣間見える



(有) 脇坂工務店

フリーダイヤル 0120-711-525

本社営業部 小樽市銭函2丁目43-9 TEL 0134-61-2488 FAX 0134-61-2489
本店 札幌市東区北11条東4丁目5番地 TEL 011-785-2088 FAX 011-752-4788
<http://www.wakisaka-EO.com>

スタイルを貫いたシンプルモダン

札幌市白石区・Mさん宅 家族構成／夫婦30代、子ども3人
設計・施工／(有) 脇坂工務店 ☎0120-711-525
※住宅雑誌「Replan」80号より抜粋。



屋根用の長尺鉄板を外壁に使用。ガルバリウムとは、またひと味違った表情に